

# 公共事業再評価の評価書(案)について

資料1-1

公共事業再評価とは、公共事業の効率性及びその実施過程における透明性の向上を図るため、事業着手後、一定の期間を経過した事業について、事業継続の妥当性について再検討を行うもの。行政評価委員会での審議及び県民意見聴取を経て、行政評価委員会より答申を受けたため、評価書の要旨(案)及び評価書(案)を作成するもの。

## ○評価書の概要

部局名	事業名	箇所	事業目的	事業概要	採択年度	完成年度	事業費(億円)		費用便益比(B/C)	
							変更前	変更後	変更前	変更後
農政部	農業競争力強化基盤整備事業(鹿飼沼地区)	遠田郡涌谷町、大崎市	農業競争力強化のため、ほ場の大区画化・汎用化、用排水路や農道の整備を行い、担い手への農地の集積集約化や農業の高付加価値等に取り組むものである。	区画整理工 A=373.4ha	H23	R8	42.9	52.7	1.27	1.17
土木部	広域基幹迫川河川改修事業	登米市、栗原市	一級河川迫川・旧迫川の流域面積は県土面積の約16%を占めており、その34%が氾濫区域となっている。このため、上流ダム群及び中流の長沼ダム、南谷地遊水地、蕪栗沼遊水地等を配した総合的な治水計画により、流域の治水安全度を確保するものである。	河川改修延長 L=110,700m 築堤 10,895,648m <sup>3</sup> 、 掘削 10,783,746m <sup>3</sup> 、 護岸 1,527,965m <sup>2</sup> 、樋門一式、樋管一式、 道路橋 88 橋、堰 12 基、揚水機場 1 基	S15	R40	1616.0	1812.8	2.13	2.78
	広域基幹迫川(夏川)河川改修事業	登米市	夏川は迫川の左支川で、迫川の背水の影響を受けることから、大雨洪水時には現況流下能力が不足する区間において度々浸水被害が発生している。このため、河道を掘削して流下能力を確保し沿川の浸水被害の軽減を図るものである。 なお、夏川は県境河川となっており全体計画区間のうち左岸側上流区間については、岩手県の施工となっている。	河川改修延長 L=8,810m 築堤 274,000m <sup>3</sup> 、 掘削 448,000m <sup>3</sup> 、 道路橋 2 橋、樋門樋管 18 箇所、 サイフォン 1 箇所	S57	R20	50.0	55.5	4.50	10.83
	広域基幹迫川(長沼川)河川改修事業	登米市	長沼川は現況が旧迫川に合流しているが、下流部は農業用排水路として利用されており、断面が非常に狭く河床勾配が緩いため水質の悪化が問題となっている。さらに左岸側には旧迫町の中心市街地を抱えており、大雨洪水時には内水被害等も生じている。このため、新たに迫川への放水路及び調整池を設け、長沼からの浄化水の導入により水質の改善を図るとともに、下水道事業と連携し、市街地の安全度向上を図るものである。	河川改修延長 L=3,400m 築堤 34,000m <sup>3</sup> 、掘削 100,000m <sup>3</sup> 、 護岸 15,800m <sup>2</sup> 、樋門一式、樋管一式、 床固工 1 基、帯工 2 箇所、道路橋 5 橋、 サイフォン 2 基、堰一式、揚水機場 1 基	S61	R20	73.5	116.5	4.20	16.69

## ○県民意見聴取

意見募集期間 : R6.6.12~R6.7.12 提出意見数 : 0件
--

## ○行政評価委員会での審議状況及び今後の予定

日時	内容
R6.6.12	・行政評価委員会への諮問
R6.7~8	・第1回~第2回行政評価委員会(公共事業評価部会) ・現地調査
R6.9.27	・行政評価委員会からの答申
R6.11	・公共事業再評価に係る評価の結果の概要を議会報告
R7.2	・評価結果の反映状況説明書を議会報告

## ○答申の内容

事業継続妥当、付帯意見なし(全4事業)
---------------------

## ○評価結果

事業継続(全4事業)
------------